

(第1表)

平成22事業年度 損益

一般勘定		(単位:百万円)
項目	金額	
保険料収入	12,680	
資金援助事業収入	1	
資産運用収入	3,428	
貸倒引当金戻入	293	
その他	1	
収益計	16,405	
資金援助事業費	12	
一般管理費	628	
貸倒引当金繰入	25	
特別損失	0	
費用計	667	
責任準備金繰入	15,738	
22事業年度末責任準備金残高	301,731	

(注) 各計数は、単位未満切捨て。

(第2表)

一般勘定

貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	301,986,426	流動負債	11,534
現金・預金	3,217,754	未払金	9,862
有価証券	298,135,198	預り金	1,671
仮払金	12,609	固定負債	301,824,880
前払費用	5,773	責任準備金	301,731,012
未収収益	615,069	退職給与引当金	93,868
未収金	22	(負債合計)	301,836,415
固定資産	149,988	資本金	300,000
資金援助事業資産	91,093	政府出資金	75,000
貸付金	117,000	日本銀行出資金	75,000
貸倒引当金	△ 25,906	民間出資金	150,000
有形固定資産	13,089	(純資産合計)	300,000
建物	11,895		
工具・器具・備品	1,193		
投資その他の資産			
敷金・保証金	45,806		
資産合計	302,136,415	負債・純資産合計	302,136,415

(注) 各計数は、単位未満切捨て。

一般勘定

損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
経常費用	16,405,346	経常収益	16,405,349
資金援助事業費		保険料収入	
資産買取業務委託費	12,422	保険料	12,680,173
一般管理費	628,925	資金援助事業収入	
一般管理費	612,616	受取利息	1,568
退職給与引当金繰入	14,456	協定債権回収会社事業収入	
減価償却費	1,853	協定債権回収会社貸付金利息収入	49
責任準備金繰入	15,738,090	資産運用収入	3,428,013
貸倒引当金繰入	25,906	貸倒引当金戻入	293,978
特別損失			
固定資産除却損	2	事業外収益	1,566
当期利益金	0		
合計	16,405,349	合計	16,405,349

(注) 各計数は、単位未満切捨て。

○重要な会計方針等

1. 有価証券の評価は、総平均法による原価法。
2. 有形固定資産の償却は定額法。減価償却累計額 15,509 千円。
3. 貸倒引当金は、破産、民事再生等法的に経営破綻の事実が発生している債務者に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者に係る債権について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額等を控除し、その残額を計上。

また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に係る債権については、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額等を控除し、その残額のうち債務者の支払能力を総合的に判断し、必要と認める額を計上。

上記以外の債権については、合理的と認める貸倒率に基づき計上。

4. 退職給与引当金は、役職員の退職金の支給に備えるため、期末要支給額を計上。
5. 責任準備金は、農水産業協同組合貯金保険法施行規則第15条第1項に基づき保険料、受取利息等の収益の合計額から保険金、資金援助費用、その他の費用の合計額を控除した金額を積立。
6. 消費税の会計処理方法は税込方式。